

平成30年 4月10日

保護者の皆様

林崎小学校長

中妻 克裕

警報等が発令されたときの対応措置について

日頃は、本校教育活動に対しまして、温かいご支援・ご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、各種警報が発令されたときの学校の対応措置についてお知らせいたします。

ご家庭でもお子さまの安全に十分ご配慮のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

1 始業前：〈午前7時の時点で〉警報が発令されている場合

①	暴風警報	臨時休校	⑤	大雨警報	原則として授業をしますが休校とする場合もあります。(休校の場合は連絡します。)
②	暴風雪警報	臨時休校	⑥	洪水警報	
③	大雪警報	臨時休校	⑦	高潮警報	
④	津波警報	臨時休校 翌日は 自宅待機	⑧	波浪警報	

○⑤～⑧は、原則として授業を行いますが、休校にする場合もあります。⑤～⑧で休校とした場合は、「まちcomiメール」または電話でお知らせします。

○授業を行う場合でも、ご家庭の判断で危険と思われる場合は、自宅待機をしてください。その際は学校にその旨を連絡してください。(道路の冠水等地域の実情)

2 始業前：〈午前7時の時点で〉特別警報が発令されている場合は、臨時休校とします。

震度5弱以上の地震があった際にはその上、翌日を「原則自宅待機」とします。

特別警報とは、気象庁より発令される暴風、暴風雨、大雨、大雪、高潮、波浪、噴火警報、大津波警報、緊急地震速報(震度5弱以上)よりも予想される現象が特に異常であるため、重大な災害の起こるおそれが著しく大きい旨を警告する防災情報です。暴風特別警報、大雨特別警報のように〇〇特別警報として、発令されます。

3 授業中に特別警報・警報が発令された場合は、お迎えをお願いします。

○授業中、特別警報・警報が発令される前に、児童を早めに下校させた方が、安全であると判断した場合は、情報を収集して安全に配慮しながら、教員が付き添い集団下校を行います。その際は、事前にメールで下校時間をお知らせします。

しかし、自宅に保護者が不在等の理由で集団下校を希望しない場合は、学校待機の措置をとります。その際もすみやかに保護者の方のお迎えをお願いします。緊急時等引き渡しカードの「集団下校時の対応」欄に、集団下校かお迎えか、どちらかを選択してご記入ください。

(当日の変更はできません。安全確保のためご協力ください。)

○お迎え時、児童の引き渡しは講堂でいたします。お迎えの自動車は、運動場南門から入って、中庭に駐車して講堂にお越しくください。お帰りの際は、職員室下を通り学校正門からお帰りください。(一方通行厳守でお願いします)〈右図を参照〉

4 大津波警報が発令された場合

①	学校にいる時	学校で安全確保します。(校舎3Fまたは妙見山へ避難)
②	登下校時	各ご家庭で、山や避難ビルなど、どこに避難するかをお子様と話し合っておいてください。
③	在宅時	

5 特別警報・警報が解除された場合

(1) 暴風, 暴風雪, 大雪, 大雨が解除された場合

①始業前<午前7時までに解除>	授業をします。 ただし、家庭の判断で危険と思われる場合は、自宅待機をしてください。 その際は、学校にその旨を連絡してください。(道路の冠水等)
②午前7時以降に解除	臨時休校とします

(2) 大地震後や、大津波警報が解除された際、お子様を学校でお預かりしている場合は、安全を確認したうえで、保護者の方にお迎えをお願いします。

6 配慮点

- 変災時における電話での問い合わせは、電話が混み合いますので、学校からの連絡を優先していただけますようお願いいたします。
- 必要に応じて「まちcomiメール」または、電話で連絡をします。
「まちcomiメール」の登録をお願いします。
- 臨時休校措置以外でも児童の「安全第一」を考え、天候や道路、河川等状況が危険なときは、保護者の判断で休ませてください。
- このお知らせをご家庭で十分確認していただき、保管しておいてください。

< 順路 >

キョーエイ横信号→徐行運転→運動場南門→中庭・運動場→講堂：児童引き渡し
講堂：児童引き渡し→職員室下→校門（一方通行）

